

NY マーケットレポート (2016年1月25日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい上、FOMC の政策発表を控えて様子見ムードも強まりつつあることから、ドルはやや小動きの展開が続いた。そして、原油価格や欧米の株価が下落したことから、リスク回避の動きもみられ、序盤からドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。終盤には、原油価格が一段の下げとなり、株価も下げ幅を拡大する動きとなったことから、ドル円・クロス円は終盤軟調な動きとなった。ユーロは、対ドルで堅調な動きとなるなど、主要通貨に対して上昇となり、対円でも底固い動きが続いた。

2016/1/25 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	118.57	118.86	118.44
EUR/JPY	128.23	128.49	127.86
GBP/JPY	169.27	170.02	168.96
AUD/JPY	82.95	83.50	82.75
EUR/USD	1.0814	1.0824	1.0790

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	118.59	118.18
EUR/JPY	128.28	128.00
GBP/JPY	169.28	168.33
AUD/JPY	82.95	82.42
EUR/USD	1.0836	1.0809

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17110.91	+152.38
ハンセン指数	19340.14	+259.63
上海総合	2938.51	+21.95
韓国総合指数	1893.43	+14.00
豪ASX200	5006.56	+90.61
インドSENSEX指数	24485.95	+50.29
シンガポールST指数	2582.64	+5.55

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	5877.00	-23.01
仏CAC40	4311.33	-25.36
独DAX	9736.15	-28.73
ST欧州600	336.67	-1.86
西IBEX35指数	8567.70	-155.20
伊FTSE MIB指数	18641.47	-386.95
南ア 全株指数	47210.42	-451.45

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	118.33	118.66	118.30
EUR/JPY	128.39	128.55	128.05
GBP/JPY	168.57	169.36	168.54
AUD/JPY	82.27	82.95	82.23
NZD/JPY	76.38	76.96	76.36
EUR/USD	1.0851	1.0858	1.0815
AUD/USD	0.6953	0.6994	0.6951

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	15885.22	-208.29
S&P500	1877.08	-29.82
NASDAQ	4518.49	-72.69
日経225 (CME)	16840	-390
🇨🇦 トロント総合	12143.16	-246.42
🇧🇷 ボルサ指数	41476.35	-144.96
🇧🇷 ボベスパ指数	休 場	

*サンパウロ市記念日のため休場

1/26 経済指標スケジュール	
08:50	【日本】12月企業向けサービス価格指数
11:00	【ニュージーランド】12月クレジットカード支出
14:00	【シンガポール】12月鉱工業生産
16:00	【南アフリカ】11月景気先行指数
16:00	【スイス】12月貿易収支
17:30	【香港】12月貿易収支
17:30	【スウェーデン】12月生産者物価指数
18:00	【ポーランド】12月失業率
18:00	【ポーランド】2015年年間GDP
23:00	【米国】11月住宅価格指数
23:00	【米国】11月S&P/ケース・シラー[総合20]
23:00	【メキシコ】11月小売売上高
23:45	【米国】1月マークイット米国サービス業PMI
00:00	【米国】1月消費者信頼感指数
00:00	【米国】1月リッチモンド連銀製造業指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1105.30	+9.00
NY 原油	30.34	-1.85
CMEコーン	369.75	-0.50
CBOT 大豆	880.50	+4.00

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.87%	0.87%
3年債	1.09%	1.10%
5年債	1.45%	1.48%
7年債	1.77%	1.81%
10年債	2.01%	2.05%
30年債	2.79%	2.83%

1/26 主要会議・講演・その他予定

- ・米2年債入札
- ・米FOMC (～27日)

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

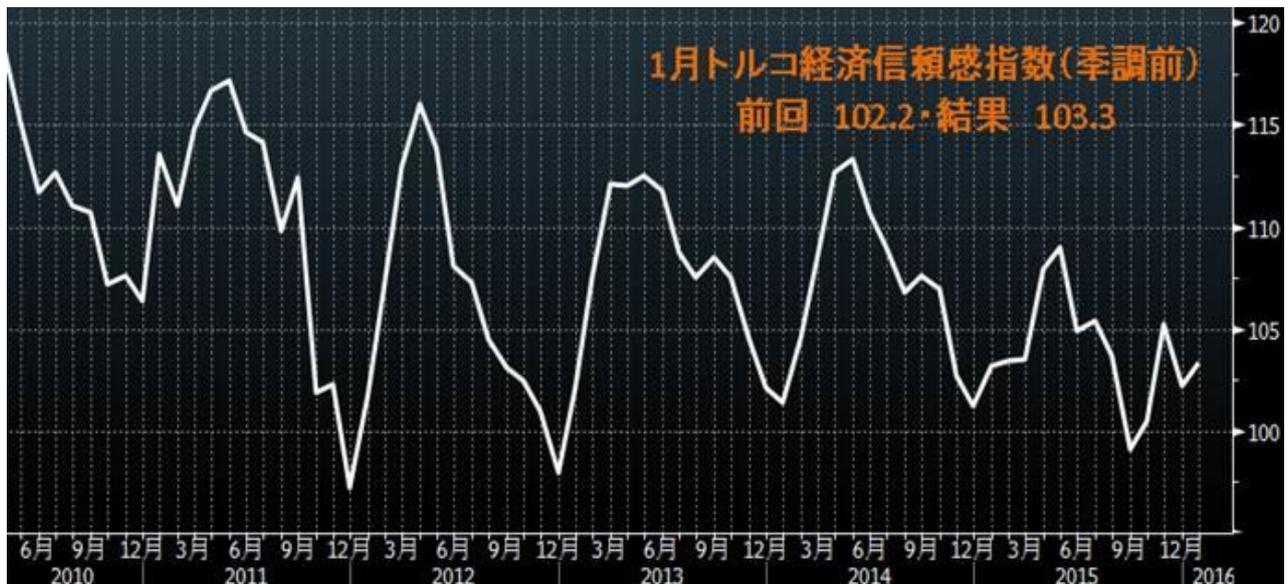
21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

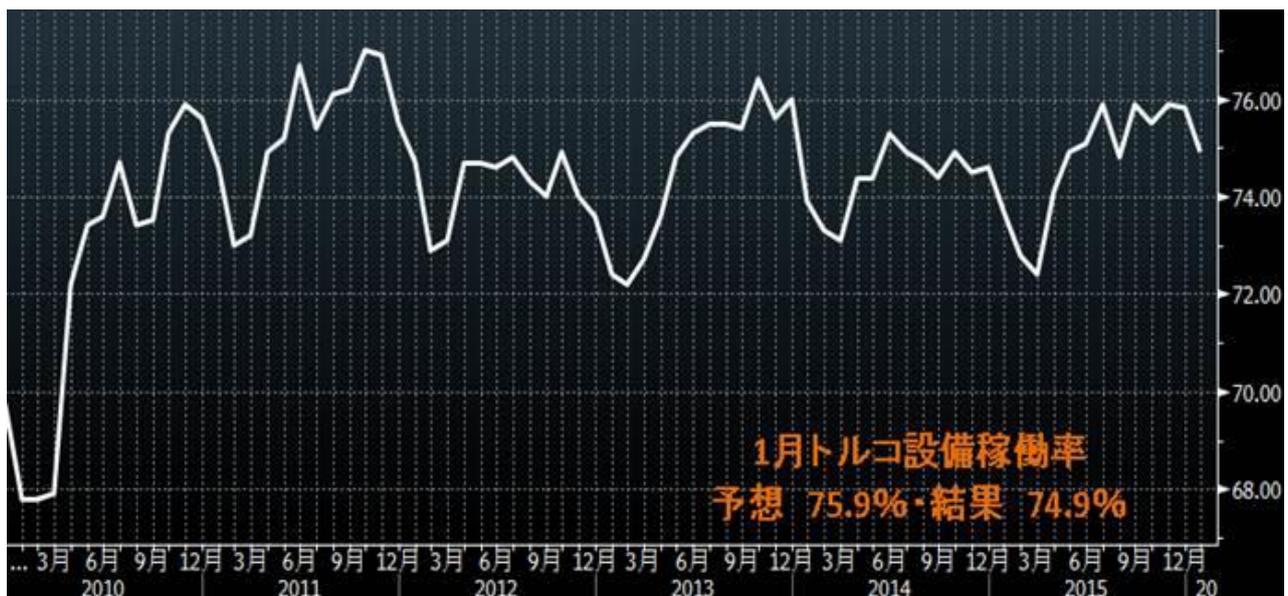
1 月トルコ経済信頼感指数 (季調前) 103.3 (前回 102.2)

1 月トルコ経済信頼感指数 (季調済) 105.9 (前回 108.8)

1 月トルコ設備稼働率 74.9% (予想 75.9%・前回 75.8%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 118.58 ユーロ/円 128.27 ユーロ/ドル 1.0819

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	5899.56	-0.45	ダウ 先物ミニ	15962	-42
仏 CAC40	4331.31	-5.38	S&P 500 ミニ	1896.00	-3.25
独 DAX	9764.64	-0.24	NASDAQ 100 ミニ	4240.75	-6.75

(出所: SBILM)

22:00

《企業決算》

米マクドナルド

第4四半期の1株利益は1.31ドル、(予想1.23ドル)

第4四半期の既存店売上高は+5.0%(予想+3.2%)

23:00

《経済指標の結果》

12月メキシコ失業率(季調前) 3.96%(予想 3.61%・前回 3.96%)

12月メキシコ失業率(季調済) 4.37%(予想 4.04%・前回 4.21%)
 前回発表の4.09%から4.21%に修正

11月メキシコ経済活動GAE 2.70%(予想 1.90%・前回 2.28%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16047.52	-48.99
ナスダック	4575.62	-15.56

(出所：SBILM)

0 : 02

日銀は、今週の決定会合直前まで市場見極めぎりぎりの判断～関係者

0 : 30

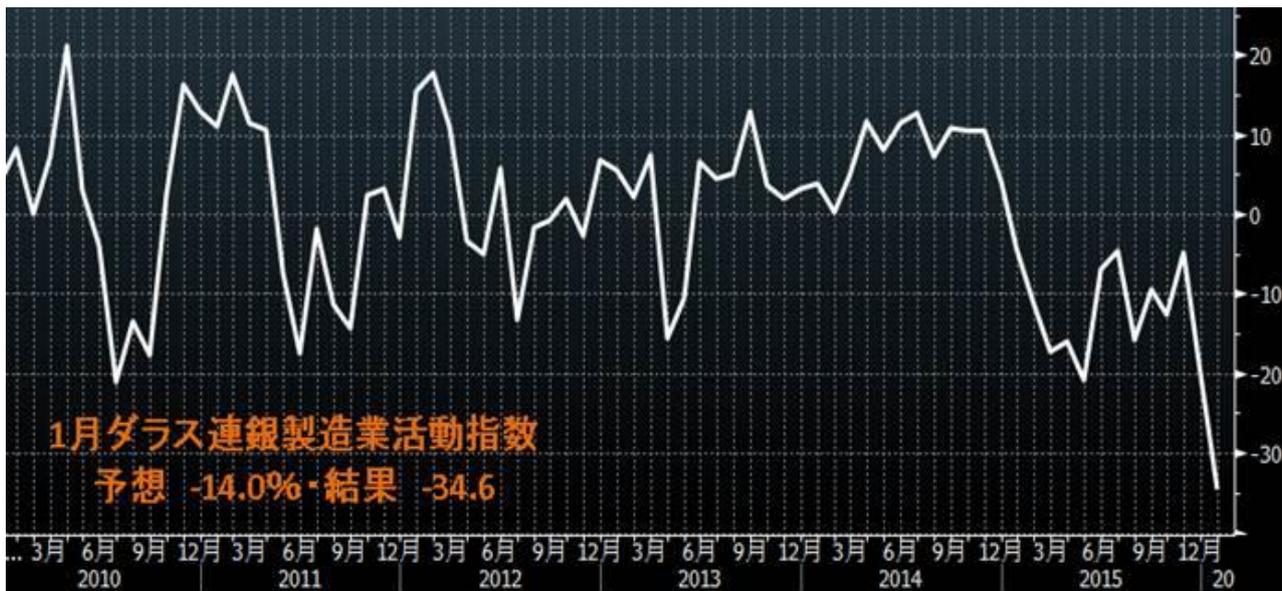
◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、原油相場が再び下落傾向にあることを嫌気して、投資家が株式などリスクの高い資産を売却する動きを強め、売りが先行した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 98 ドル安まで下落している。

0 : 34

◀ 経済指標の結果 ▶

1 月ダラス連銀製造業活動指数 -34.6 (予想 -14.0・前回 -21.6)
前回発表の-20.1 から-21.6 に修正



(出所：ブルームバーグ)

ECB 公的部門購入プログラム

1月22日・1月15日・1月8日・1月1日・12月25日・12月18日

公的部門・・・5296.5・・・5156.7・・・4999.0・・・4912.2・・・4930.5・・・4866.9

資産担保証券 ABS・・・157.9・・・154.0・・・153.5・・・153.2・・・154.5・・・155.6

カバード債・・・1488.6・・・1460.1・・・1439.3・・・1433.4・・・1438.2・・・1433.6

(億ユーロ)

《ポイント》

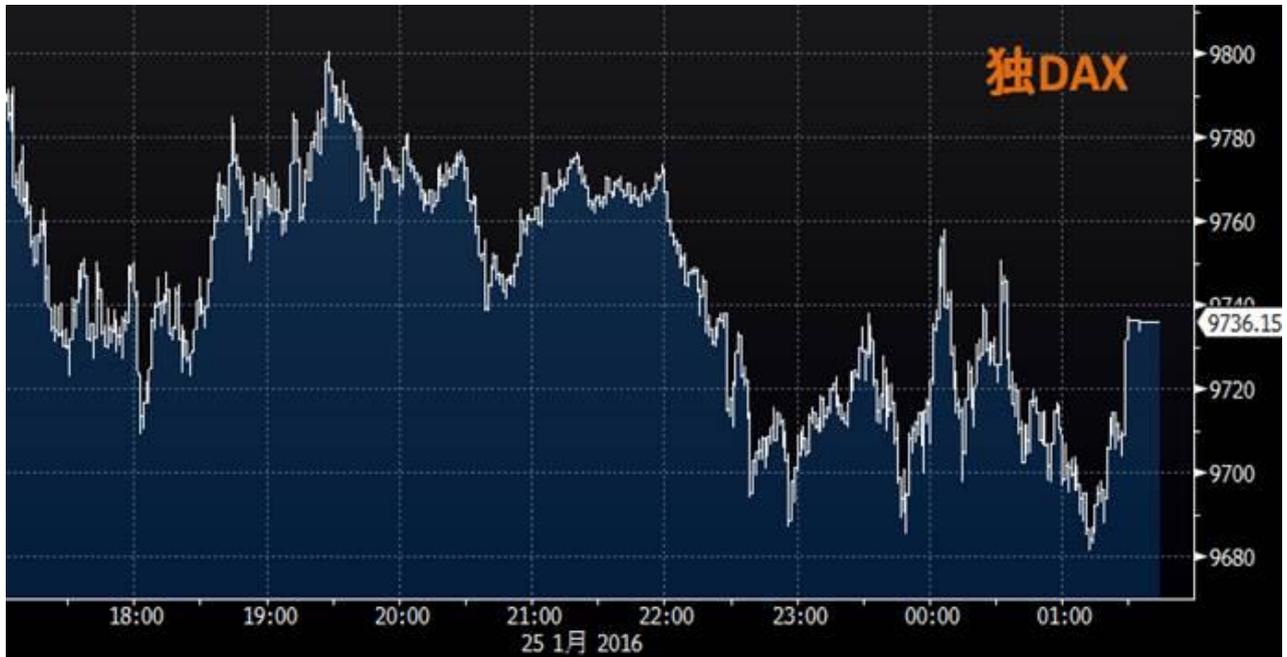
OPEC（石油輸出国機構）のバドリ事務局長は、原油価格の回復と新規投資再開に向け、OPEC 加盟国と非加盟国はともに供給過剰対策に取り組む必要があるとの考えを示した。「市場が過剰在庫問題に対応することが不可欠だ。過去のサイクルからわかるように、一度過剰な在庫が減り始めると価格は上昇し始める」と指摘。「これまでの経緯を踏まえ、OPEC 加盟国と非加盟国は協力すべきだ。確かに昨年の供給過剰は加盟国による部分もあったが、余剰分の多くは非加盟国によるものだ」と述べた。その上で、価格の回復と投資再開が可能となる水準に在庫を減らすため、すべての主要産油国が協力して解決策を模索すべきとの考えを示した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	5877.00	-23.01
仏 CAC40	4311.33	-25.36
独 DAX	9736.11	-28.73
ストック欧州 600 指数	336.67	-1.86
ユーロファースト 300 指数	1323.46	-8.92
スペイン IBEX35 指数	8567.70	-155.20
イタリア FTSE MIB 指数	18641.47	-386.95
南ア アフリカ全株指数	47210.42	-451.45

(出所：SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、アジア株高を好感して小高く始まったものの、その後は原油価格の下落を受けて市場心理が悪化し、主要株価は売りが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 16011.30 (-82.21)、S&P500 1895.51 (-11.39) ナスダック 4566.98 (-24.20)

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、原油先物相場が再び下落に転じたことで原油安による世界経済への悪影響が懸念され、安全資産とされる米国債の買いが先行した。

午前の利回りは、30年債が2.80%（前週末2.83%）、10年債が2.03%（2.06%）、7年債が1.79%（1.81%）、5年債が1.47%（1.48%）、3年債が1.09%（1.10%）、2年債が0.87%（0.87%）。

《海外の話題》

米再保険大手は、米東海岸の大部分を麻痺させた記録的な暴風雪で、数十億ドル規模の経済損失が生じる公算が大きいとの見通しを示した。「住宅や企業などの構造物、自動車への物理的損害に加え、事業中断に伴って発生する高費用を踏まえると、経済費用は最終的に数十億ドルに上るとみられる」と分析した。1900年以降に北東部、中部大西洋地方を襲った暴風雪の規模の大きさで見ると、今回は15番目以内に入る公算が大きいと予想した。ただ、保険対象の損失額をまだ算出できる状況ではないと付け加えた。1996年1月に襲った類似の暴風雪では、経済損失46億ドル、保険損失9億2000万ドル（いずれも現在のドル価値に換算）が発生したと推計されている。

3 : 15

◀ 要人発言 ▶
ドラギ ECB 総裁

- ・「2016 年経済見通しは不確実」
- ・「ユーロ圏回復が進んでいる」

4 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 9.00 ドル高の 1 オンス=1105.30 ドルで取引を終了した。

5 : 15

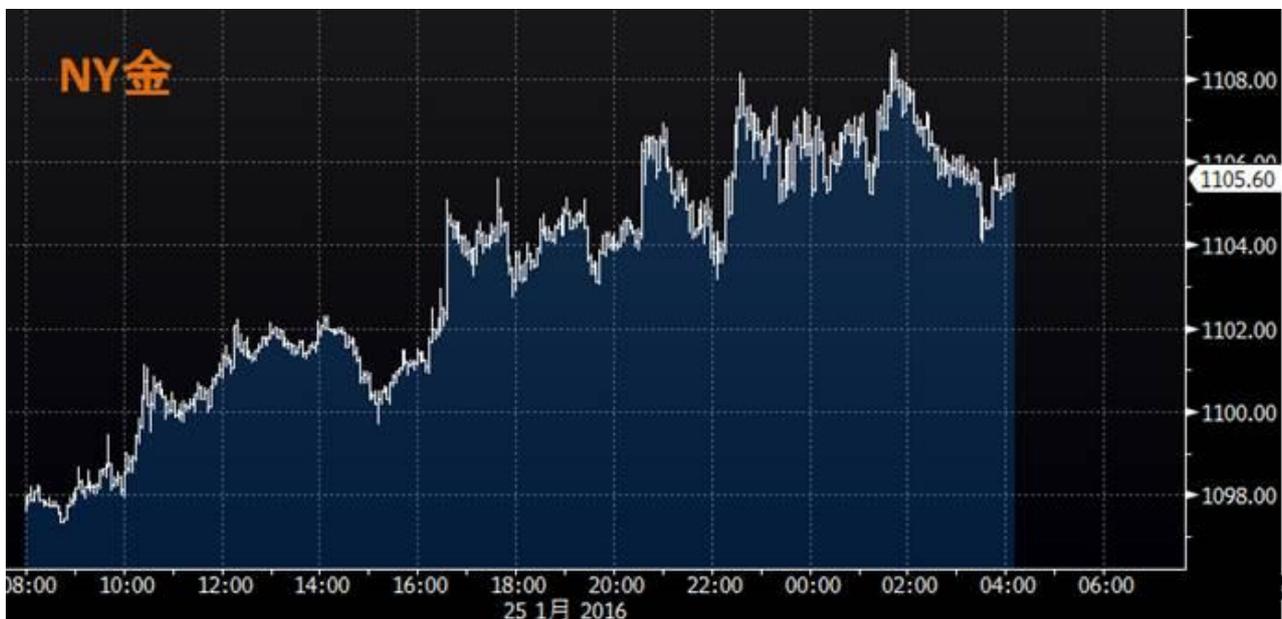
NY 原油は、中心限月が前日比 1.85 ドル安の 1 バレル=30.34 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1105.30	+9.00
NY 原油	30.34	-1.85

(出所 : SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

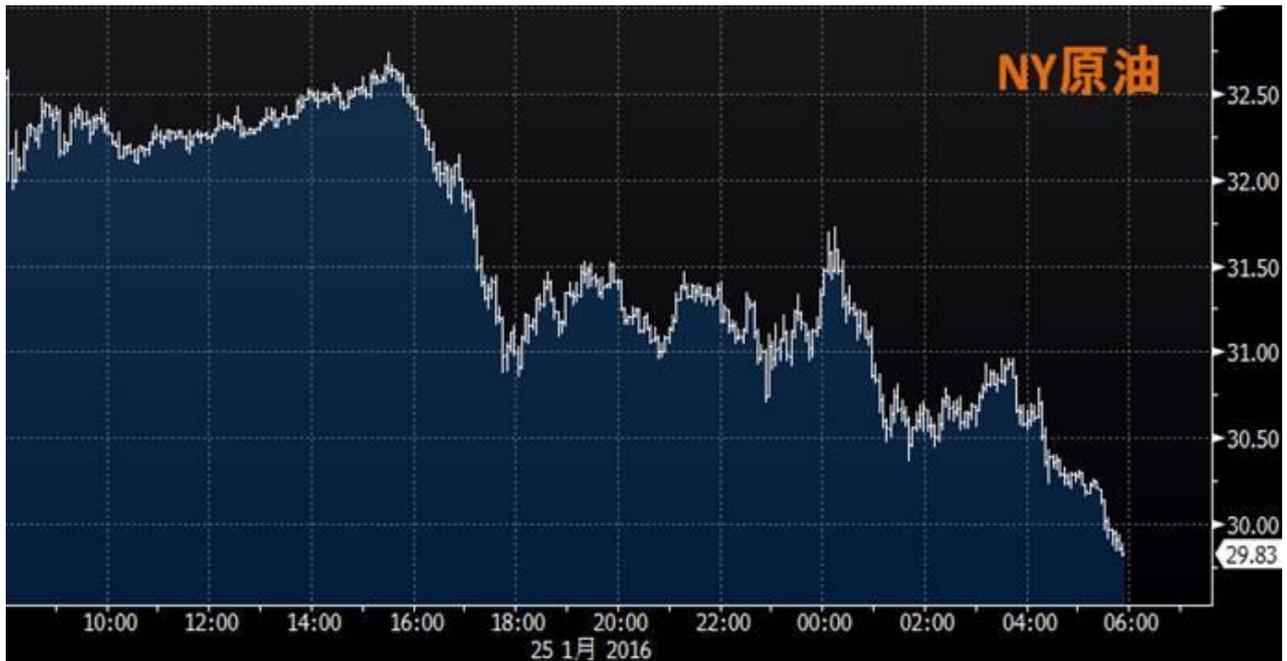
NY 金は、原油先物や欧米株の下落を背景に投資家がリスク回避の動きを強め、比較的 안전한資産とされる金を買う動きが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産としての需要も高まった。



(出所 : ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、イラクの昨年 12 月の原油生産高が過去最高になったとの報道を受けて、世界的な供給過剰があらためて意識され、売りが広がった。



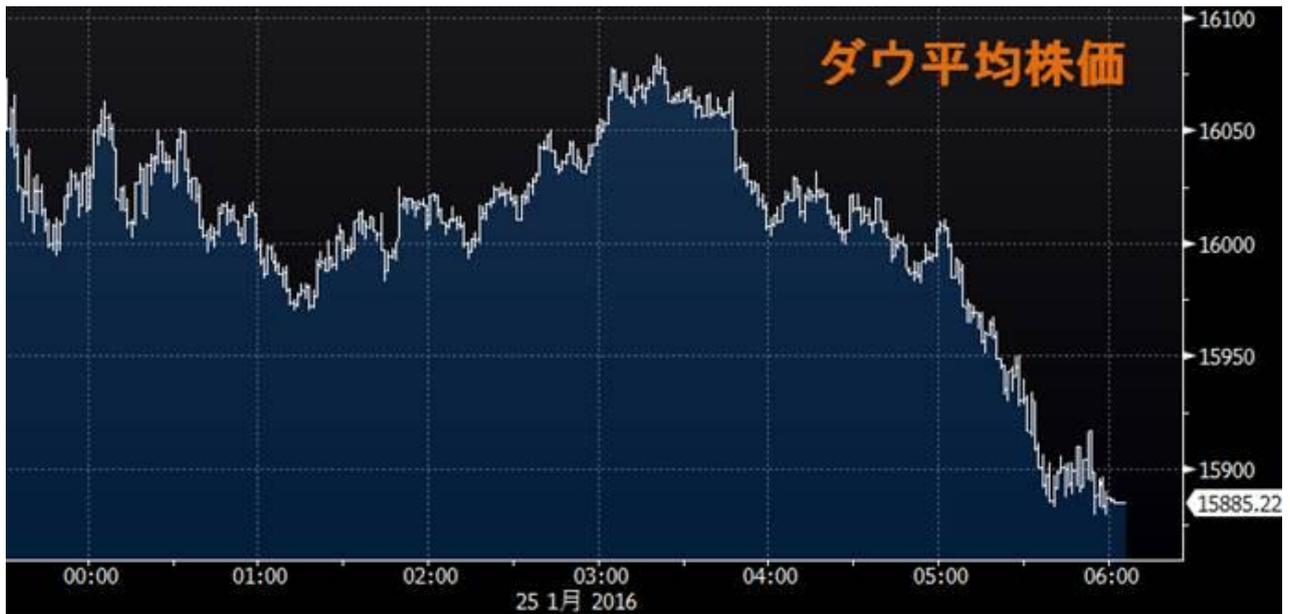
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	15885.22	-208.29	16086.46	15880.15
S&P500 種	1877.08	-29.82	1906.28	1875.97
ナスダック	4518.49	-72.69	4590.44	4514.78

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、原油先物相場が再び下落傾向にあることを嫌気した投資家が、株式などリスクの高い資産を売却する動きを強め、売りが先行した。そして、終盤には原油価格が下げ幅を拡大する動きとなり、主要株価も一段の下げとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、終盤には一時前週末比で 213 ドル安まで下落する動きとなった。



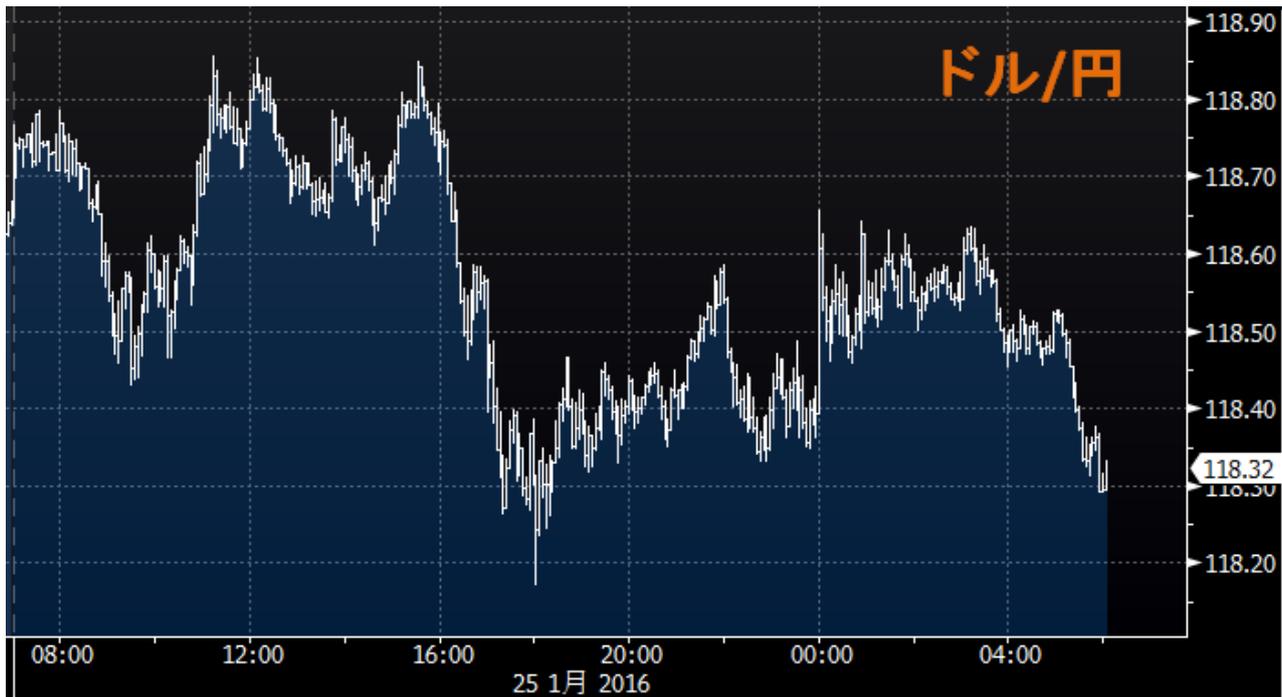
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	118.33	118.66	118.30
EUR/JPY	128.39	128.55	128.05
GBP/JPY	168.57	169.36	168.54
AUD/JPY	82.27	82.95	82.23
NZD/JPY	76.38	76.96	76.36
EUR/USD	1.0851	1.0858	1.0815
AUD/USD	0.6953	0.6994	0.6951

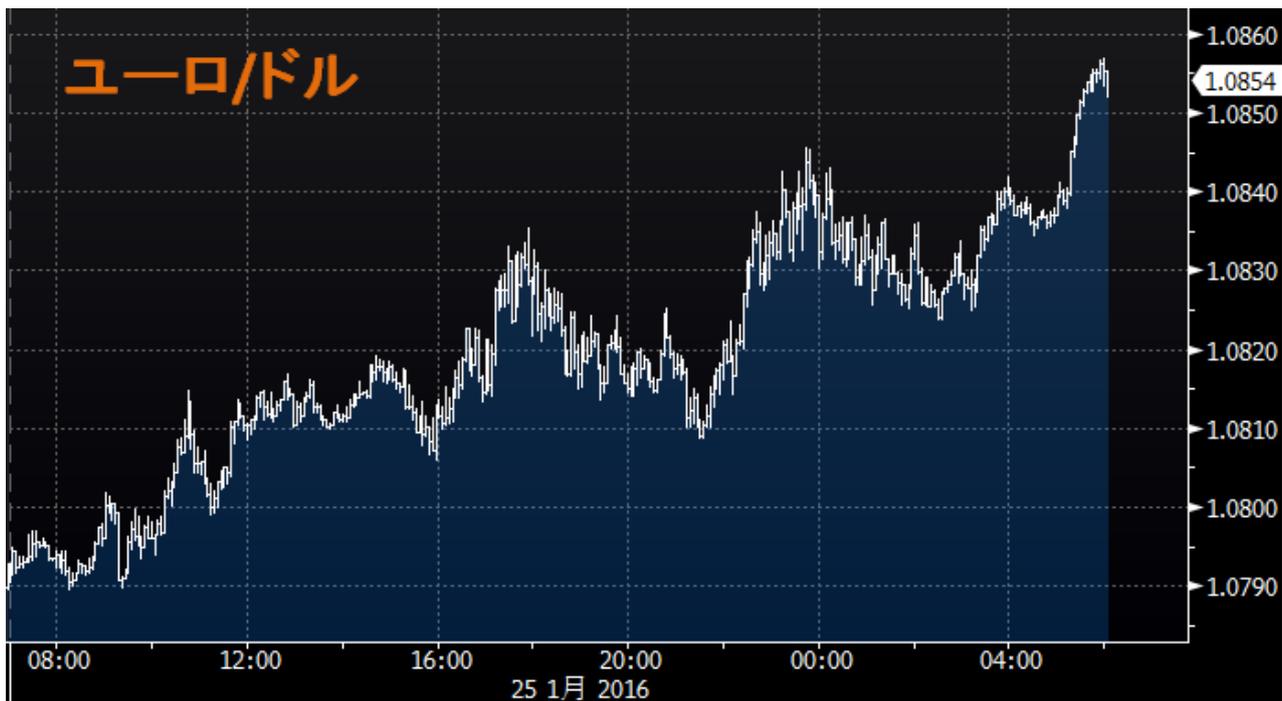
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、原油価格や株価が軟調な動きとなったことから、投資家のリスク回避の動きが見られ、円が主要通貨に対して上昇した。また、ユーロも対ドルなどで上昇したことから、対円でも比較的堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。